

大空に夢を描こう！

ご挨拶

令和5年度に引き続き令和6年度も水戸高等特別支援学校の校長を務めることになりました、宮山敬子(のりこ)です。

昨年度のスローガンは、「Sky's the limit!(子どもたちの可能性は空のように無限!)」でした。今年度は、無限に広がる青空に、みんなの夢を大きく描いてほしいと思い、「大空に夢を描こう!」をスローガンにしたいと考えております。

校庭にいと、周りにさえぎる物がないせいか、時折潮の香りがかすかに漂います。学校の周りには自然豊かな田園風景が広がり、校歌の一番にあるように、「太陽の光を浴びて映える緑のひたちのに…」そのものです。大地の緑と空の青さに、校歌の最後の歌詞「素晴らしい明日に向かって!」という校歌をつい口ずさんでしまいます。

本校は昨年度学校創立25周年でしたので、四半世紀が過ぎたこととなります。今年度は、伝統を守りつつ、26年目の新たなスタートの年となりますので、学校3×DX(デジタル・ダイバーシティ・脱〇〇)×トランスフォーメーション(変化・変革)の一年にしたいと考えております。プラス1としてどんどん行こう!を付け加えると4×DXです。これまでの行事や学習活動についても、本質を問い直しながら、新たなチャレンジを続けていきたいと考えております。

令和7年度から始まるコミュニティースクールの準備も始まります。通学区域は全県ですが、地域にある学校として、さらにはグローバルな視点も加えて情報発信に努め、子どもたちとともに教職員、保護者、地域の皆様など、学校にかかわるすべての人の「ありがとう」が循環する、Well-beingな学校を目指し、皆様のお力を借りながら一步一步前に進んでいきたいと思っております。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年4月

水戸高等特別支援学校長 宮山敬子

